

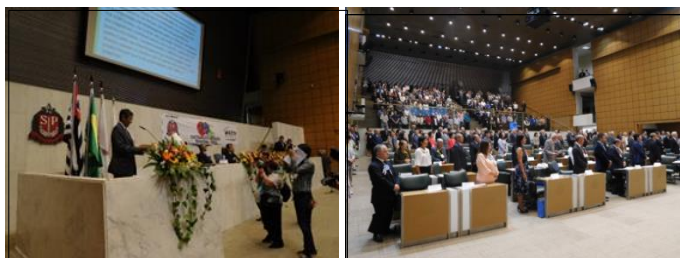
国際課活動レポート

◆和歌山県人ブラジル移住 100 周年記念式典・アルゼンチン県人会訪問（10月27日～11月3日）

仁坂和歌山県知事、県議会、県国際交流協会、県中南米交流協会、わかやま南北アメリカ協会等から構成される訪問団総勢34名が、ブラジル（サンパウロ、サントス）、アルゼンチン（ブエノスアイレス）を訪問しました。

サンパウロでは、和歌山県民がブラジルに移住してから100周年であることを記念したブラジル和歌山県人会の式典に出席し、本県出身者やその子弟、約500名と今日の繁栄を築かれた先人の功績・遺徳を顕彰しました。また、本県出身者が初代会長を務めたサントス日本人会を訪問し、移住した方々と交流を行いました。

ブエノスアイレスでは、日亜両国の文化を継承する人材の育成を目標として運営されている学校を視察したほか、在アルゼンチン和歌山県人会と交流を図り、和歌山県と本県出身者・子弟との絆をさらに深めました。



ブラジル移住100周年記念式典の様子



日亜学院視察

◆和歌山移民展（9月8日～3月上旬）

和歌山県からの海外移住は明治初期のハワイからはじまり、以後、アメリカ合衆国、カナダ、オーストラリア、ブラジルなどへ多くの人々が渡り、海外移住者数は、広島、沖縄などについて第6位。和歌山にルーツを持つ人々は世界各地で故郷の文化や伝統を守り続け、移住先の国と和歌山県との架け橋ともなっています。

一方、現在では「移民」という言葉になじみが薄くなり、和歌山から世界各地に渡った先人の存在を知る機会がほとんどありません。移民の歴史を認識、継承してもらうため、県内において写真パネルによる巡回展を開催しています。

みなさんも是非お近くの会場で和歌山移民の歴史に触れてみてください。

【開催場所・日程】

| 展示施設 | 開催日時 |
|----------------------|------------------|
| 紀の川市打田生涯学習センター | 11/28(火)～12/5(火) |
| スーパーセンターセントラルシティ和歌山店 | 12/8(金)～12/15(金) |
| オークワ南紀店 | 1/12(金)～1/19(金) |
| 和歌山県立情報交流センター ビッグU | 1/23(火)～1/30(火) |
| オークワパームシティ和歌山店 | 2/2(金)～2/8(木) |
| 太地町立石垣記念館 | 2/16(金)～2/21(水) |
| 和歌山県国際交流センター | 3月上旬 |

◆ベトナム経済ミッション来県(10月16・17日)

新たなビジネス展開先、投資先として注目を集めるベトナム。そのベトナム南部メコンデルタ地域に位置するカンター市及びロンアン省から経済ミッションが来県されました。県内外からベトナム進出に興味を持つ多くの企業の参加を得て経済セミナーを開催したほか、県内の企業などを視察しました。

